

報 告

近畿病院図書室協議会 第141回研修会

研修部

日 時：2017年12月9日（土）13:00～16:30

場 所：藍野大学中央図書館 3階 大会議室

テーマ：病院図書館の図書館システム

プログラム：

1. 図書室の『物品管理』を『意識』する
奈良大学 入学センター 磯野 肇 氏
2. FileMaker を使った自館作成システム
三菱京都病院 図書室 井上智奈美 氏
3. Access を使った自館作成システム
公立学校共済組合近畿中央病院 図書室
鈴木千佳子 氏
4. Excel を使った自館作成システム
大津赤十字病院 図書室 深井 鮎美 氏
5. 司書アシスト
日本バプテスト病院 図書室
福本 秀 氏
松本 圭子 氏

参加者数：25名

（会員22名、会員外2名、講師1名）

1. 図書室の『物品管理』を『意識』する
図書館のものを管理するという事、その管理方法にコンピュータを使うということについて、データベースの概念をわかりやすく解説された。

2. FileMaker を使った自館作成システム
FileMaker Pro を用いて担当者が手作りした図書館管理システムについて説明した。

3. Access を使った自館作成システム
Microsoft Access を用いて前任の担当者が手作りされた図書館管理システムについて説明された。前任者から引き継いでの利用であるため、苦労されている様子であった。

4. Excel を使った自館作成システム
Microsoft Excel を使った図書館管理方法について説明された。Excel であれば、初心者でも利用しやすいと思われた。
近図雲に雛形をアップロードしているので、ダウンロードして自由にアレンジして活用することができる。

5. 司書アシスト
既製品である図書館管理システムの司書アシストについて説明された。既製品であるが故のメリットデメリットはあるが、とても使いやすいとのことであった。

（文責：井上智奈美／三菱京都病院）